

平成 2 4 年 9 月 2 5 日

津市総合計画審議会
会長 武田 保雄 様

芸濃地区地域審議会
会長 鈴木 宗 男

津市総合計画後期基本計画の策定に係る意見・提言について

現在、市で進めている平成 2 5 年度から平成 2 9 年度を計画期間とする津市総合計画後期基本計画の策定にあたり、本審議会では地域の課題を中心に、今後の地域のめざすべき方向性等について協議を行い、以下のとおり、同計画の策定にあたっての当地域からの意見・提言をまとめましたので、同計画に係る津市長への答申においては、十分尊重していただきますようお願いいたします。

記

1 当地域がめざす姿として、次の目標を後期基本計画に明記されたい。

当地域は、合併にあたり以前からの懸案事項であった小中学校施設整備事業及び（仮称）芸濃幼児園整備事業の 2 事業を合併合意事業に掲げました。

合併後、小中学校施設整備事業は完了しましたが、（仮称）芸濃幼児園整備事業については、進展していません。

また、当地域の重点施策として、合併前より県に要望している県道の拡幅整備等についても未だ整備されておられません。

そのような状況下において、当地域では、本市総合計画に沿って、龍王桜マラソン&ウォーキング大会や G e i n o X m a s などのイベント開催、錫杖湖周辺の四季折々の自然に親しめる環境整備や石山観音公園などの歴史的資源の P R 活動などを通じ、地域の魅力アップに取り組んできました。

これらを踏まえ、後期基本計画において、次のような取り組みが必要です。

(1) 幼保一体化を目指した施設の整備については、入所待ち待機児童の解消等を図り、保護者のニーズ等を考慮し、国の動向を踏まえた取り組みが必要です。

(2) 錫杖湖水荘及び周辺施設においては、引き続き県道津芸濃大山田線の早期拡幅を含めた環境整備を行うとともに、石山観音公園は、駐車場の拡大等を含めた施設整備を行い、観光客の増加を図る取り組みが必要です。

また、既存の観光施設の利用方法について、現在の使用形態に捉われず幅広い利用方法についての検討が必要です。

(3) 旧安西・雲林院小学校の施設については、地域の意向に配慮し有効的な活

用を図るとともに、旧明村役場庁舎についても、早急な保存と有効的な活用への取り組みが必要です。

- (4) 人口減少については、現状の要因を調査研究し、企業や施設の誘致を図るなど人口減少を抑制し、交流人口の拡大を図る施策への取り組みが必要です。以上のような取り組みを推し進めることにより、地域資源を活かした活発なまちづくりを目指します。

2 地域課題については、次の点に留意されたい。

- (1) 安心して子どもを産み、育てられるよう就学前の教育・保育の在り方については、保護者のニーズや施設の適正配置を考慮し、国の動向を踏まえ取り組まされたい。
- (2) 錫杖湖周辺への観光客増加に不可欠な県道津芸濃大山田線の早期拡幅については、県との連携による積極的な事業推進に取り組まされたい。
- (3) 石山観音公園は今後も観光客の増加が見込まれることから、受入れが可能となるよう駐車場の拡大等の整備に取り組まされたい。
- (4) 落合の郷など既存の観光施設の多目的な活用方法の検討や環境整備に取り組まされたい。
- (5) 旧安西・雲林院小学校の施設については、地域の意向を尊重し、有効的な活用を図れるよう取り組まされたい。
- (6) 旧明村役場庁舎は、本市にある国登録有形文化財のうち、唯一市が所有する文化財であり、その価値を次世代に継承していくために、魅力を損なうことがないように、早急な保存を図るとともに、有効的な活用に取り組まされたい。
- (7) 地域資源を活用するために、イベントの開催や更なるPR活動に取り組まされたい。

また、地域における団体等の交流や意見交換の場など、人的資源のネットワークの拡大にも取り組まされたい。

- (8) 地域のイベントに多くの人に参加できるような交通手段について検討されたい。
- (9) 芸濃地域は、芸濃ICを有し、交通ネットワークの形成に期待できることから、企業や施設の誘致を進め、雇用環境の充実を図り、地域の活性化に取り組まされたい。

また、リニア中央新幹線も視野に入れた地域産業振興に取り組まされたい。

- (10) 地域の防災力強化のため、自主防災組織を中心とした更なる住民の防災意識の向上を促し、積極的かつ自主的に防災活動が実施されるよう一層の啓発に取り組まされたい。

また、安濃川等の河川の氾濫を防ぐための浚渫や水に親しめる環境整備を河川管理者と連携して取り組まされたい。

- (11) ユニバーサルデザインの精神を尊重し、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを進め、公共施設への思いやり駐車場や多目的機能トイレの増設などに取り組みたい。
- (12) 農林産物の獣害対策については、現状の対策では根本的な解決には繋がっていないことから、より効果のある対策に取り組みたい。

3 地域かがやきプログラム事業については、次の施策を掲げられたい。

前期基本計画における地域かがやきプログラム事業において、以下の事業に取り組みましたが、更なる地域振興が図られるよう事業費の増額も含め、地域の活性化に資する施策として取り組みたい。

(1) スポレクチャレンジ事業

前期基本計画では、北部エリア交流大会が実施された。今後も、より多くの市民のスポーツ活動を促進できるよう、引き続き種目や周知方法を検討し、取り組みたい。

(2) 自然・歴史ウォーキング整備事業（芸濃地域観光資源PR事業）

前期基本計画では、自然景観や歴史資源を活かしたウォーキングコースの整備の一環として、より魅力を伝えるためのパンフレットの作成や看板作成などに取り組みました。今後も、歴史教育などを含めた幅広い地域のPR活動に取り組みたい。

(3) 龍王桜マラソン&ウォーキング事業

前期基本計画では、参加者の健康増進や市民交流、地域資源のPRの場として取り組みました。今後も参加者が増加傾向にあることから、受入れ体制の充実を図るとともに、秋のウォーキング大会も加えるなど、更なる地域資源のPRの場として取り組みたい。

(4) GeinoX'mas事業

前期基本計画では、住民主導型で行われる本イベントが、ふるさとへの愛着心を育み、地域住民の連帯感を高め、ペットボトルツリー等の展示を通じて環境への理解を深められた。今後も地域資源のPRや他地域との交流を深めることにより、地域コミュニティの活性化の一助となるよう取り組みたい。

(5) 錫杖湖畔自然体感事業（錫杖湖周辺整備事業）

前期基本計画では、来訪者が手軽に自然を感じられるような環境整備に努められた。錫杖湖周辺の魅力は、川や湖と触れ合える距離に施設を有しているところであり、今後もその魅力を活かした施設の活用方法やPR活動に取り組みたい。